

みなさんは、読む力とは、どのような力だと思いますか？ 速く読むこと、大切なところだけを探してさっと読むことなど、読む力と言っても、さまざまなタイプがあります。その中で、「読む力」シリーズは、最終的にクリティカル・リーディング(書かれたことを鵜呑みにせずに、批判的に読むこと)の力を身につけることを目的としています。そのため、中上級編ではターゲットのクリティカル・リーディングそのものが、中級編ではその土台となるアカデミック・リーディングが学べるようになっています。

クリティカルに何かを読んだり考えたりする力は、大学や大学院で学んだり、研究したりするのに必要な力です。それだけではなく、社会で働いたり、子育てをしたり、あるいは、買い物や食事など、日常生活を送る上でも大切な能力です。言葉を使って、よりよく生きる力として、すべての人に必要不可欠なものです。

そのようなクリティカル・リーディングを目指した読みの第一歩は、まず、テキストを筆者の立場から理解することです。これは、追体験とも呼ばれていて、アカデミック・リーディングの基礎ともなります。本書、初中級編では、まず、この追体験を中心にした読み方が学べるように、みなさんにとって身近な内容やテーマを選びました。また、初級を終えたばかりのみなさんにも読みやすいように原著を一部リライトした読み物を用意しました。さらに、本書のユニークな点は、実際の日本語学習者が書いた作文を載せているところです。

さあ、みなさん、本書での追体験を入口に、アカデミックからクリティカルへと続く、新しい読みの世界に向かって、果敢に挑戦を始めてください。

2020 年 神戸にて春風の六甲山を仰ぎつつ

奥田純子  
おくだ じゅんこ

# 目次

はじめに ..... 3

この本の使い方 ..... 6

|      |                              |            |
|------|------------------------------|------------|
| 第1課  | 日本語で世界の友をつくる..... 13         | 書き下ろし      |
| 第2課  | 勇気を出して..... 19               | 書き下ろし      |
| 第3課  | 山道でクマに出合ったら..... 27          | 生の文章(リライト) |
| 第4課  | 面接は何で決まる?..... 35            | 書き下ろし      |
| 第5課  | 「とりあえず」の力..... 41            | 書き下ろし      |
| 第6課  | 異文化適応プロセス..... 49            | 書き下ろし      |
| 第7課  | 東大家庭教師が教える 頭が良くなる勉強法..... 57 | 生の文章(リライト) |
| 第8課  | 擬態語の楽しさ、奥深さ..... 65          | 生の文章(リライト) |
| 第9課  | 13歳のハローワーク..... 75           | 生の文章(リライト) |
| 第10課 | 間違いだらけの職業選び..... 83          | 生の文章(リライト) |
| 第11課 | 自分は自分だからよい..... 91           | 生の文章(リライト) |

|      |                                     |     |
|------|-------------------------------------|-----|
| 第12課 | 希望のキャンプ 一ふくしまキッズ夏季林間学校.....         | 99  |
|      | □田口ランディ(文)、福島の子どもを守ろうプログラム実行委員会(協力) |     |
| 第13課 | 1の励ましが...                           | 109 |
|      | □『読売新聞』『編集手帳』2012.9.12              |     |
| 第14課 | 天を恨まず.....                          | 119 |
|      | □梶原裕太(著) (東日本大震災直後の階上中学校 卒業式答辞)     |     |

読と 言葉の  
エクササイズ

|                      |    |
|----------------------|----|
| ①「具体」と「抽象」           | 12 |
| ②メタ・コンテンツで一番大事なところは？ | 26 |
| ③肯定？ 否定？             | 64 |
| ④「基準」と「条件」           | 72 |
| ⑤「事実」と「意見」           | 90 |
| ⑥「前提」って何？            | 98 |

|                   |                                                     |
|-------------------|-----------------------------------------------------|
| 別冊<br>べっさつ        | Supplementary Text 附冊 附冊 별책부록 Sách phụ lục          |
| スキル一覧表<br>いちらんひょう | Skills Table 技能一覧表 技能表 스킬 일람표 Bảng tổng hợp kỹ năng |
| 語彙リスト<br>ごい       | Vocabulary List 词汇一览表 詞彙表 어휘 리스트 Danh sách từ vựng  |
| 解答例<br>かいどうれい     | Answer Key 解答例 參考答案 해답예 Ví dụ giải đáp              |

## DL MATERIALS (Translation)



### この本の使い方

How to Use This Book 此书的使用方法 這本書的使用方法  
이 책의 사용법 Cách sử dụng sách này

### 語彙リスト

Vocabulary List 词汇一览表 詞彙表  
어휘 리스트 Danh sách từ vựng

# この本の使い方

この本はこんな学習者にピッタリ！

- アカデミックな読みができるようになりたい人
- 日本語能力試験 N3 はちょうどよく、N2 はまだ難しいと感じる人
- CEFR B1 前半レベルの勉強がしたい人
- これから日本留学試験を目指して勉強を始める人

Translation



この本の使い方： English  
中文 (简体)  
中文 (繁體)  
한국어  
Tiếng Việt

この本の特徴

**特徴 1** 学習目標が見える！

学習目標

**できること 1** この本で達成する大きな学習目標です。

**できること 2** 「できること 1」を細かく分けたものです。ここを見れば、その課の勉強は何のためか、これを勉強すると何ができるかがわかります。

|           | できること 1                                  | できること 2                          |           |
|-----------|------------------------------------------|----------------------------------|-----------|
| 第1課～第6課   | 易しい文章を読んで、論理・意図・要点や、筆者の提案・アドバイスがつかめる     | 祝辞やエッセイを読んで、論理や意図がつかめる           | 第1課、第2課   |
|           |                                          | 実用書やエッセイの一節を読んで、情報を比べ、要点がつかめる    | 第3課、第4課   |
|           |                                          | スピーチ原稿やエッセイを読んで、筆者の提案・アドバイスがつかめる | 第5課、第6課   |
| 第7課～第11課  | リライトされた易しめの文章を読んで、要点や筆者の主張・意図・メッセージがつかめる | 実用書や教養書の一節を読んで、要点や筆者の意図がつかめる     | 第7課、第8課   |
|           |                                          | 2つのエッセイを読んで比べ、それぞれの筆者の主張がつかめる    | 第9課、第10課  |
|           |                                          | エッセイを読んで、筆者のメッセージがつかめる           | 第11課      |
| 第12課～第14課 | 生の文章を読んで、筆者の思い・意図がつかめる                   | ドキュメンタリーや新聞のコラムを読んで、筆者の意図がつかめる   | 第12課、第13課 |
|           |                                          | あいさつを読んで、筆者の思いがつかめる              | 第14課      |

## 特徴2 必要なスキルがはっきりわかる！

「スキル表」を見れば、この課の「学習目標」と、目標達成のために「この課で身につけるスキル」がわかります。その「スキル(技能)」を身につけるための練習問題が、「タスク」(「全体把握」と「認知タスク」)です。このページを見ると、「タスク(問題)」⇒「スキル(技能)」⇒「学習目標(できること)」の関係がはっきり見えます。

what one can do  
能做到的  
能做到的  
할 수 있다  
Những kỹ năng học được

learning objective  
学习目标  
學習目標  
학습목표  
Mục tiêu học tập

### スキル表

skills chart 技能表 技能表 스킬표 Bảng tổng kết kỹ năng

#### 学習目標

- できること 1 易しい文章を読んで、論理・意図・要点や、筆者の提案・アドバイスがつかめる
- できること 2 祝辞やエッセイを読んで、論理や意図がつかめる

task number  
问题号码  
题號  
문제 번호  
Số bài tập

評価してみよう！

タスク 自分で わかった 授業で わかった

全体1

この課で身につけるスキル

メタ・コンテンツをつかむ

意図をつかむ

筆者が身につけてほしいコミュニケーションは？ 【認知1】

「機械を相手にはできない勉強」は、どんな勉強？ 【認知3】

「日本語で、世界の友をつくる」の意味は？ 【認知4】

比べる

2つのコミュニケーションとは、具体的にどんなもの？ 【認知2】

understood without help  
自己理解的  
自己理解的  
스스로 익힘  
Tự mình hiểu được

understood in class  
通过上课理解的  
透過課程上理解的  
수업을 통해 익힘  
Học được qua giờ học

checkbox  
方框  
方框  
체크박스  
Ô đánh dấu

skills acquired in this chapter  
通过这节课学到的技能  
透過這堂課學到的技能  
이 과에서 익힐 스킬  
Những kỹ năng học được trong bài này

skills  
技能  
技能  
스킬  
Kỹ năng  
(→ p.8)

### タスク

> 3 段階

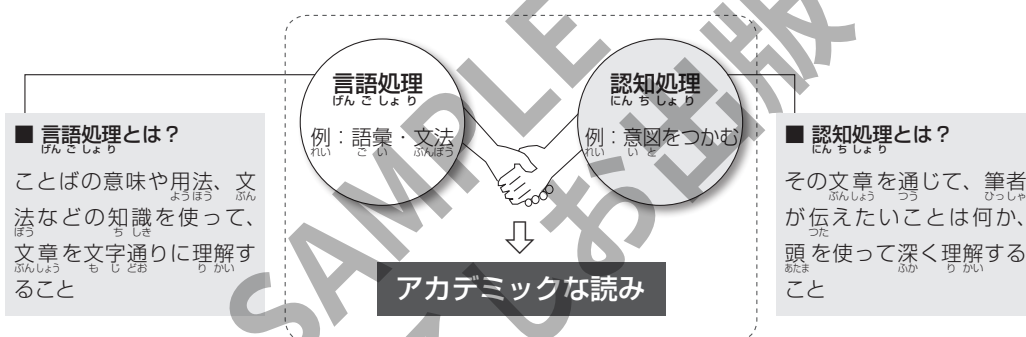
1. 下線部②に「それはどのようなコミュニケーションでしょうか」とありますが、筆者は〈A〉と〈B〉のどちらのコミュニケーションを身につけてほしいと言っていますか。
- a. 〈A〉だけ
- b. 〈B〉だけ
- c. 〈A〉と〈B〉の両方だが、特に〈A〉
- d. 〈A〉と〈B〉の両方だが、特に〈B〉

task type  
问题的种类  
問題的種類  
문제 종류  
Loại bài tập

## この課で身につけるスキル

|              |                                                      |
|--------------|------------------------------------------------------|
| メタ・コンテンツをつかむ | テキストの内容をメタ的に（＝少し上のレベルから）捉えて、抽象的に言い換えます。内容の要約ではありません。 |
| 論理をつかむ       | 話の筋を理解し、「なぜ、そう言えるのか」「次にどうなるか」を捉えます。                  |
| 意図をつかむ       | 言葉通りの意味だけでなく、そこで筆者が本当に言いたいことを理解します。                  |
| 主張をつかむ       | その文章を通じて筆者が伝えたい考え（意見）を捉えます。                          |
| 情報を見つける      | 必要な情報がどこに書いてあるか探して、取り出します。                           |
| 比べる          | 「Aは～だが、Bは～だ」のように、何かを分けたり比べたりします。筆者だけの特別な分け方の場合もあります。 |
| 何の例かをつかむ     | 具体例を見て、それが「何を説明するための例なのか」を理解します。「どんな例か」ではありません。      |

## 特徴3 アカデミックな読みを可能にする3種類のタスク



### 1. 全体把握

メタ・コンテンツ（→ p. 9）と文章の種類を問うタスクです。細かい部分の理解ではなく、そのテキストが全体として何を伝えようとしているかを、大きくつかみます。特にメタ・コンテンツを短いフレーズにまとめる力は、進学後のレポートやレジュメ、就職後の仕事の報告にとっても役に立ちます。

### 2. 言語タスク

「言語処理」のタスク、つまり、文章の意味を文字通りに理解するタスクです。「認知タスク」を解く前に、必要な言語処理ができているか、深い読みに進む準備がOKか、タスクを解いてチェックしましょう。

### 3. 認知タスク

アカデミックなタスク、つまり、「言語処理」と「認知処理」が同時に必要なタスクです。「認知処理」とは、頭を使って、その文章で筆者が伝えようとしていることを深く読み取ることで、日本留学試験で問われるのと、同タイプのタスクです。

## メタ・コンテンツとは？

コンテンツ(内容)そのものではなく、内容をメタ(meta-)に(少し上のレベルから)つかんで、抽象的に言い換えたものです。トピックでも要約でもありません。

### → 「コンテンツ」と「メタ・コンテンツ」の違いは？

- ① 日曜日の外出について話します。人気のパンケーキの店に行きました。人がたくさん並んでいて、1時間も待ちましたが、パンケーキはふわふわで、とてもおいしかったです。

△ 人気のパンケーキの店に行ったら、1時間も待ったが、おいしかった。

←コンテンツ

○ 日曜日の外出でしたこととその感想 ←メタ・コンテンツ

× パンケーキの店 ←トピック

- ② 家族は5人です。父と母と姉と弟と私です。両親は会社員です。姉も会社員です。弟は高校生です。みんなスポーツが好きで、仲がいいです。時々、いっしょに山登りをします。

△ 家族は両親と姉と弟で、みんなスポーツ好きだ。 ←コンテンツ

○ 5人家族の職業と好きなことの紹介 ←メタ・コンテンツ

× 家族 ←トピック

- ③ 先生、初中級クラスのリンです。今日、朝から熱があって、測ったら38.7℃でした。それで病院に行ったら、インフルエンザだと言われたので、今日は学校に行けません。たぶん今週はずっと行けないと思います。

△ インフルエンザで、今週は学校に行けない。 ←コンテンツ

○ 欠席の理由と予定の連絡 ←メタ・コンテンツ

× インフルエンザ／欠席 ←トピック

## 1 読む前に

この課のトピックやテーマに関係のある質問です。テキストを読む準備になります。

## 2 学習目標(スキル表)

この課の学習で、何ができるようになるのか確認します。

## 3 この課で身につけるスキル(スキル表)

学習目標の達成に必要なスキルです。スキルを意識してタスク(問題)を解くことによって、スキルが身につき、読む力が伸びます。

## 4 テキスト

この本には、次の2種類のテキストがあります。

- 1) 書き下ろし… この本のために書いたエッセイと日本語学習者の作文
- 2) 生の文章… 多少リライトしてあるものと、そのままのもの

生の文章はエッセイ・実用書など、多様なテキストが選ばれています。易しいテキストから段階的にアカデミックな読みに慣れ、中級での深い読みに橋をかけます。

## 5 全体把握・言語タスク・認知タスク

1. まず、テキスト全体をざっと読みます。語彙リストや辞書は見ません。すぐに「全体把握」を解いて、大まかな理解を確かめます。ここでわからなくても、先に進みます。
2. 次に、テキストをもう一度じっくり読みます。このときは、語彙リストや辞書を見てもいいです。「言語タスク」と「認知タスク」を解いて、「解答例」で答え合わせをします。「認知タスク」ではスキルを意識しましょう。「文章の意味はわかるのに、問題の答えがわからない」というときに、その段落や文を何度も読み直すことによって、読む力がぐんと伸びます。
3. 最後に、テキスト全体を通して読み、もう一度、「全体把握」で自分の理解を確認します。

## 6 スキル表をチェックする

▶自分ひとりでできた場合 = 「自分でわかった」にチェック ☒

▶授業の中でクラスメートや先生の助けを借りながら理解できた場合  
= 「授業でわかった」にチェック ☒

## 7 スキル一覧表(別冊)

その課の学習を終えたら、身につけたスキルを自己評価し、チェックしましょう。この一覧表で各スキルを横に見たときに、「自分でわかった」が多いスキルは読解に関して自分が得意なところ、「授業でわかった」が多いスキルは今後意識して伸ばすといいいところです。



## ■ルビについて(ふりがな)

日本語能力試験の N3 レベル相当(旧日本語能力試験 2 級)以上の漢字を使う語と、固有名詞についています(タスクは問題ごとに初出のみ)。

## ■頭と言葉のエクササイズ

「認知タスク」を解くための基礎は、しっかりした言語処理です。この「頭と言葉のエクササイズ」で、認知処理のための言葉の使い方を練習しましょう。各課の内容とは独立なので、気分転換として気軽に取り組んでください。

## ■別冊について

○スキル一覧表：学習を終えたら、チェックし、自己評価をしましょう。

○語彙リスト：主に、各課の N3 レベル以上の語彙と N4、N5 レベルでも難しい語彙をリスト化してあります。翻訳(英語、中国語(簡体字、繁体字)、韓国語、ベトナム語)は web 上に載せていますので、学習に役立ててください。

○解答例：各タスクと、「頭と言葉のエクササイズ」の解答例が載せてあります。

### Translation



語彙リスト： English  
中文(简体)  
中文(繁體)  
한국어  
Tiếng Việt

頭と  
あたま

×

言葉の  
ことば

# エクササイズ



## 「具体」と「抽象」

ぐ たい ちゅうしやう

言葉には具体的なものと、抽象的なものがあります。言葉の抽象度がわかると、アカデミックな読みに役立ちます。

1. 次のグループに入る言葉を書きましょう。

| 道具<br>どうぐ               |                |                 |
|-------------------------|----------------|-----------------|
| 文房具<br>ぶんぼうぐ            | 調理器具<br>ちようりきぐ | 運動用具<br>うんどうようぐ |
| えんぴつ 消しゴム<br>はさみ 定規<br> |                |                 |

抽象  
ちゅうしやう  
↑  
↓  
具体  
ぐ たい

2. 今度は下の言葉を見て、グループに名前をつけましょう。

|                      |                      |                        |
|----------------------|----------------------|------------------------|
| ハト<br>ツバメ<br>カラス<br> | マグロ<br>タイ<br>イワシ<br> | カブトムシ<br>ハチ<br>トンボ<br> |
|----------------------|----------------------|------------------------|

抽象  
ちゅうしやう  
↑  
↓  
具体  
ぐ たい

3. 下の①～④の( )には□のa.～e. から適当なものを選び、ア)とイ)の\_\_\_\_には適当な言葉を書いて、文章を完成させましょう。

- ①( )のためには、  
②( )・食事に気をつける・③( )、この3つが大切です。  
ア)\_\_\_\_、イ)\_\_\_\_、④( )など、  
小さなことでいいので、今日から始めてみませんか。

抽象  
ちゅうしやう  
↑  
↓  
具体  
ぐ たい

- a. 運動をする    b. 健康管理    c. パソコンを使う  
d. エレベーターをやめて階段を使う    e. 睡眠をとる

# 第1課

だい

か

## 日本語で 世界の友をつくる

とも

### 読む前に

1. あなたが日本語を勉強する目的は何ですか。  
もくてき
2. あなたは、母語の違う友達と何語でコミュニケーションしていますか。  
はこと ちが ともたち

できること 1 易しい文章を読んで、論理・意図・要点や、筆者の提案・アド  
やさ ふんしょう ろんり いと ようてん ひっしゃ ていあん  
 バイスがつかめる

できること 2 祝辞やエッセイを読んで、論理や意図がつかめる  
しゅくじ ろんり いと



評価してみよう！  
ひょうか

タスク  
番号  
↓

自分で  
わかった  
↓

授業で  
わかった  
↓

📌 メタ・コンテンツをつかむ

【全体1】

☐
☐

📌 意図をつかむ  
い と

◎ 筆者が身につけてほしいコミュニケーションは？  
ひっしゃ み

【認知1】

☐
☐

◎ 「機械を相手にはできない勉強」は、どんな勉強？  
きかい あいて

【認知3】

☐
☐

◎ 「日本語で、世界の友をつくる」の意味は？  
にっぽんご とも

【認知4】

☐
☐

📌 比べる  
くら

◎ 2つのコミュニケーションとは、具体的にどんな  
 もの？  
ぐんたいてき

【認知2】

☐
☐

# 日本語で世界の友をつくる

ある日本語学校の入学式で、校長先生が次のような話をしました。

にゅうがくしき

つぎ



新入生の皆さん、入学おめでとう！

しんにゅうせい みな

皆さんが日本語を勉強するのは、①何のためでしょうか。

みな

進学や就職、趣味や教養など、目的はさまざまでも、コミュ

しんがく しゅうしょく しゅみ きょうよう

もくてき

ニケーションを目指すという点は同じでしょう。ところで、

めざ

てん

②それはどのようなコミュニケーションでしょうか。

実は、コミュニケーションには2種類あります。ひとつは、〈A〉情報の授受の

じつ

しゅるい

じょうほう

じゅじゅ

ためのコミュニケーション(transaction)です。たとえば、ものの値段を尋ねる。

ねだん

たず

道具の使い方を説明する。それも大切ですが、それで十分でしょうか。このタイ

どうぐ

せつめい

プは、③AI（人工知能）の発達によって、機械でもある程度可能になりました。

じんこうちのう

はったつ

きかい

ていどかのう

しかし、AIには扱えない、もうひとつのコミュニケーションがあります。それ

あつか

は、〈B〉人と人をつなぐ、つまり、関係をつくるコミュニケーション(interaction)

かんけい

です。どうせ学ぶなら、④機械を相手にはできない勉強をしてほしいと思います。

まな

きかい

あいて

今、世界のリングフランカ(共通語)は英語ですが、⑤ここでのリングフランカ

きょうつうご

は日本語です。⑥ここでは、世界中から来た留学生が学んでいます。その一人一

りゅうがくせい

まな

人は、ここに来なければけっして出会えなかった、かけがえのない仲間なのです。

であ

なかも

ここでの経験、ここで仲間とつくる関係は、その一つ一つが固有のものです。そ

けいけん

なかも

かんけい

こゆう

れは皆さんにとって一生の宝物となるでしょう。さあ、⑦日本語で、世界の友を

みな

いっしょう たからもの

とも

つくりましょう！

以上を、私から皆さんへのお祝いのことばとします。

みな

いわ

## ■ 全 体 把 握 ■

🖼️ メタ・コンテンツをつかむ

1. この文章のメタ・コンテンツは何ですか。{ }の中の適切なものを選びなさい。

2 種類の{ a. 日本語 b. 勉強 c. コミュニケーション }についての解説と、

{ a. 日本語 b. 文化 c. 専門知識 }を学ぶ留学生への{ a. 連絡 b. 提言 c. 注意 }

## ■ 言 語 タ ス ク ■

> 3 段落

1. 下線部①の答えは、何ですか。

- a. 目的は違っても、コミュニケーションのためという点は共通だ。
- b. 目的は一人一人違っていて、共通点はない。
- c. 仕事を見つけるため。
- d. 大学に行くため。

> 4 段落

2. 下線部③は、〈A〉と〈B〉のどちらのタイプのコミュニケーションのことですか。

〈A〉 情報の授受のためのコミュニケーション(transaction)

〈B〉 人と人をつなぐ、つまり、関係をつくるコミュニケーション(interaction)

> 5 段落

3. 下線部⑤は、どのような意味ですか。

- a. ここではだれもが日本語しか話せない。
- b. ここでは日本語を話してはいけない。
- c. ここでは日本語を話さなければならない。
- d. ここでは日本語ならだれとでも話ができる。

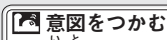
## &gt; 5 段落

## 4. 下線部⑥は、どのような場所ですか。

- a. 世界中から来た留学生が人工知能の研究をしている学校  
 b. 世界中から来た留学生が日本語を勉強している学校  
 c. 日本から来た留学生が英語を勉強している学校  
 d. 日本の学生や社会人が英語を勉強している学校

## ■ 認知タスク ■

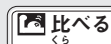
## &gt; 3 段落



## 1. 下線部②に「それはどのようなコミュニケーションでしょうか」とありますが、筆者は〈A〉と〈B〉のどちらのコミュニケーションを身につけてほしいと言っていますか。

- a. 〈A〉だけ  
 b. 〈B〉だけ  
 c. 〈A〉と〈B〉の両方だが、特に〈A〉  
 d. 〈A〉と〈B〉の両方だが、特に〈B〉

## &gt; 4 段落



## 2. 次の a.～e. の例は、〈A〉と〈B〉のどちらのタイプのコミュニケーションにより近いですか。

- a. 友人と共通の趣味について話す。 〈A〉・〈B〉  
 b. 荷物を受け取る日と時間を指定する。 〈A〉・〈B〉  
 c. 料理の作り方をインターネットで調べる。 〈A〉・〈B〉  
 d. 料理の作り方を教えてもらい、一緒に作って食べる。 〈A〉・〈B〉  
 e. 悩み事を聞いて、一緒に解決策を考える。 〈A〉・〈B〉